

千葉市感染症発生動向調査情報

2022年 第6週 (2/7-2/13) の発生は？

1 定点報告対象疾患(五類感染症)

報告のあった定点数	6週	5週	4週	3週
小児科	17	17	16	16
眼科	5	5	5	5
インフルエンザ*	27	28	26	26
基幹定点	1	1	1	1

上段:患者数
下段:定点当たりの患者数

「定点当たりの患者数」とは
報告患者数/報告定点数

定点	感染症名	千葉市				千葉県	
		注意報	2/7-2/13	1/31-2/6	1/24-1/30	1/17-1/23	1/31-2/6
			6週	5週	4週	3週	5週
小児科	RSウイルス感染症		0	0	0	0	0
	咽頭結膜熱		0	0	0	1	8
	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎		4	3	9	16	21
	感染性胃腸炎		99	120	154	168	813
	水痘		0	1	2	1	7
	手足口病		1	6	3	2	12
	伝染性紅斑		1	0	0	0	1
	突発性発しん		4	10	6	8	28
	ヘルパンギーナ		1	0	1	0	1
	流行性耳下腺炎		0	0	0	0	6
インフル	インフルエンザ (高病原性鳥インフルエンザを除く)		1	0	0	0	0
眼科	急性出血性結膜炎		0	0	0	0	0
	流行性角結膜炎		0	0	1	0	2
基幹定点	クラミジア肺炎 (オウム病を除く)		0	0	0	0	0
	細菌性髄膜炎 (髄膜炎菌性髄膜炎を除く)		0	0	0	0	0
	マイコプラズマ肺炎		0	0	0	0	0
	無菌性髄膜炎		0	0	0	0	0
	感染性胃腸炎 (ロタウイルスに限る)		0	0	0	0	0

★★:流行中 ★:やや流行中 ◎:増加 ○:やや増加 →:変化なし ↓:やや減少 ↓↓:減少

2 全数報告対象疾患: 5,283 例 ※ 新型コロナウイルス感染症5,278例は数のみ

病名	性	年齢層	診断(検査)方法	病名	性	年齢層	診断(検査)方法
結核	男性	80歳代	画像検査	レジオネラ症	男性	80歳代	病原体遺伝子の検出
結核	女性	30歳代	IGRA検査	梅毒	男性	30歳代	血清抗体の検出
結核	女性	80歳代	病原体の分離・同定等	新型コロナウイルス感染症	男女	0歳代~100歳代	病原体遺伝子の検出等

*第6週は、結核3例(14)、レジオネラ症1例(1)、梅毒1例(4)、新型コロナウイルス感染症5,278例(21,373)の発生届があった。

※ ()内は2022年の累積件数。但し、累積件数は速報値であり、データが随時訂正されるため変化します。

定点当たり報告数 第6週のコメント

調査対象の全ての感染症において、過去10年の同時期と比べると平均未満か、又は発生報告がなかった。

■ 「過去10年との比較グラフ」及び「区別の発生グラフ」はWebSiteでご覧いただけます。

・ 過去10年との比較グラフ

<https://www.city.chiba.jp/hokenfukushi/iryoeisei/khoken/kkagaku/idsc/documents/graph2022.pdf>

・ 区別の発生グラフ

https://www.city.chiba.jp/hokenfukushi/iryoeisei/khoken/kkagaku/idsc/documents/graph_ward2022.pdf